



2018年8月1日

SOMPOホールディングス株式会社

「SOMPOチャレンジド株式会社」が特例子会社に認定

SOMPOホールディングス株式会社(グループCEO取締役社長:櫻田 謙悟)の100%子会社であるSOMPOチャレンジド株式会社(取締役社長:谷 佳明、以下「SOMPOチャレンジド^{※1)}」が、「障がい者の雇用に特別に配慮した会社(特例子会社^{※2)}」として2018年7月30日付で厚生労働大臣から認定を受けましたのでお知らせします。

SOMPOホールディングスグループは、「Diversity for Growth」をスローガンに、ダイバーシティをグループの成長の原動力と考え、その推進に取り組み、多様な人材が強みを発揮し活躍できるグループを目指しています。

これらの取組みの一環として、より多くの障がい者が働きがいと成長を実感できる場を創出するため、2018年4月2日にSOMPOチャレンジドを設立しました。現在8名の障がいのある従業員が、グループの従業員と連携しながら事務や総務関連の業務を行っており、今後5年間で事業を拡大しながら100名以上の障がい者を雇用していく予定です。

SOMPOチャレンジドでは、社員一人ひとりが障がいの有無だけではなく、誰もが持つそれぞれの困難を相互に受け止め、認め、支え合うことにより、「他にはない働きやすさ」を追求しています。そして一人ひとりの強みを最大限に引き出すことにより、個人・組織ともに「最大限の成長」を遂げ、お客様に選ばれ続ける高品質なサービスの提供にチャレンジしていきます。

【SOMPOチャレンジドの概要】

会社名	SOMPOチャレンジド株式会社
設立年月日	2018年4月2日
本店所在地	東京都西東京市新町6-3-5
代表者	谷 佳明
資本金等	5,000万円
株主	SOMPOホールディングス株式会社(100%)
事業内容	事務・総務関連業務を中心に障がい者の強みを活かせる業務を順次拡大予定
従業員数	16名(うち障がいのある従業員数8名)

※1 チャレンジドとは、米国で「障がい者」を表現する言葉で、「挑戦すべき課題、資格や才能を与えられた人々」という意味が込められています。

※2 特例子会社とは、「障がい者の雇用の促進等に関する法律」に定められた、障がい者の雇用に特別な配慮をした会社のことです。